

大分発アートプラクティス発信事業－竹／キュレーション・プロデュース

MEET BAMBOO PROJECT OITA JAPAN

令和7年度取り組みについて



文化庁により創設された「文化芸術活動基盤強化基金」を活用した「文化施設による高付加価値化機能強化支援事業」において、本市美術館の「大分発アートプラクティス発信事業－竹／キュレーション・プロデュース MEET BAMBOO PROJECT OITA JAPAN」が令和6年度に採択されました。

令和7年度は、展示企画や記念フォーラムなど多彩な取り組みを予定していますのでお知らせします。

1. 事業の目的・概要

大分における竹文化のユニークな価値と魅力を掘り起こすとともに、多彩な指導者のもとで、若手竹工芸作家が創作活動を行い、有名アーティスト等とのコラボレーション企画の開催、海外アートフェア・展覧会等への参画など、作家と作品の評価を国内外で高めていくための取り組みを多方面に実施します。加えて、大分市美術館のコレクションとのコラボレーションや、学芸員のキュレーション、プロデュース能力の向上を通じ、大分のグローバルな魅力を活用した国際的なアート拠点を目指します。

(参考)

文化芸術活動基盤強化基金

クリエイター・アーティスト等の育成及び文化施設の高付加価値化のために行う事業を実施するため、文化庁が令和5年度補正予算において、独立行政法人日本芸術文化振興会に設立した基金。

文化施設による高付加価値化機能強化支援事業

博物館・美術館等及び劇場・音楽堂等の文化施設について、グローバルに活躍する若手クリエイター・アーティスト等（以下、「若手クリエイター等」といいます。）の育成の一環として、当該若手クリエイター等の「国内における活動の拠点」かつ「活動に対して新たな高い価値を付加する拠点」としての機能形成の推進を目的とした支援を行う。

博物館・美術館等については、育成対象の若手クリエイター等が生み出す作品を含め、施設が持つ価値（コンテンツ）のデジタル・アーカイブ化等を行いつつ、世界に強力に発信し、価値を高めるとともに、そうした価値に受け手を惹き付けるための計画に対し支援を行う。

2. 令和7年度の取り組み

①Meet Bamboo! 丘の上のコレクションと竹との出会い

大分の竹文化が持つ独自の魅力を再発見し、当館のコレクション作品をインスピレーション源として制作された新作を併せて展示する展覧会。

会期：10月3日（金）～11月16日（日）

会場：大分市美術館 企画展示室

②Meet Bamboo! コンテンポラリーアートと竹との出会い

竹を主な素材として活動する美術家 長谷川絢と美術家 諫山元貴による二人展。

会期：10月3日（金）～11月16日（日）

会場：大分市荷揚複合公共施設1階 コモンスペース1

③Meet Bamboo! コンテンポラリーダンスと竹との出会い

コンテンポラリーダンサー・穴井豪が、展示作品や空間にインスパイアされ、即興的かつ構成的なダンスを披露。

日時・会場：10月19日（日）

（1）午前11時～午前11時15分／（2）午後0時30分～午後1時30分

[会場：大分市美術館]

（3）午後3時30分～午後3時45分／（4）午後5時～午後6時

[会場：大分市荷揚複合公共施設 コモンスペース1]

④記念フォーラム

大分から世界へ／世界から大分へ アートと竹が開くニューフロンティア

竹文化が切り拓く未来の可能性について、専門家とともに語り合うフォーラムを開催。

日時：10月18日（土） 午後1時～午後5時（予定）

会場：大分市荷揚複合公共施設 6階 多目的会議室

8月7日（木）指導者コシノジュンコ氏来県

ファッションデザイナーコシノジュンコ氏と若手竹工芸作家との打ち合わせ。

※取材を希望される方は、8月4日（月）までに美術振興課までご連絡ください。

⑤Bonjour,Bamboo! ドラ・トーザンが誘う日仏文化の交差点（仮）

“日本とフランスの架け橋” として活躍する国際ジャーナリストドラ・トーザンによるトークショー。

日時：10月25日（土）（1）午後2時～ （2）午後3時～

会場：大分市美術館 （1）ハイビジョンホール（2）企画展示室



MEET BAMBOO
PROJECT
OITA JAPAN

※報道向け説明会 日時：7月31日（木）午後2時45分～

場所：大分市役所 議会棟 3階 第5委員会室 ※ZOOM視聴可

説明：大分市美術館 館長 宇都宮 壽